

米ドル債投資のすすめ

2022年5月7日
債券営業部 紙谷のはら

はじめにお読みください

本資料は、投資判断の参考となる情報提供のみを目的としたものです。投資に関する最終決定はご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。

本資料は、当社が信頼できると判断した情報源から取得した情報に基づいて作成いたしておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

また、本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、今後予告なしに変更されることがあります。



円の購買力を考える 実質実効為替レートとは

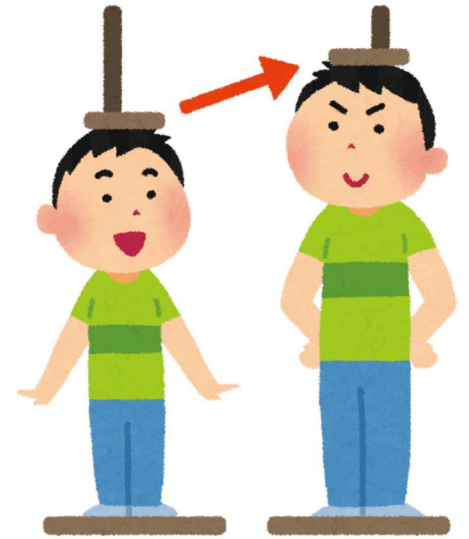
身長170cmは高い？低い？

身長170cmが高いか？低いか？を考える場合、特定の誰かと比べて高いか？低いか？を判断する

→特定の相手との比較 = ドル・円為替レート

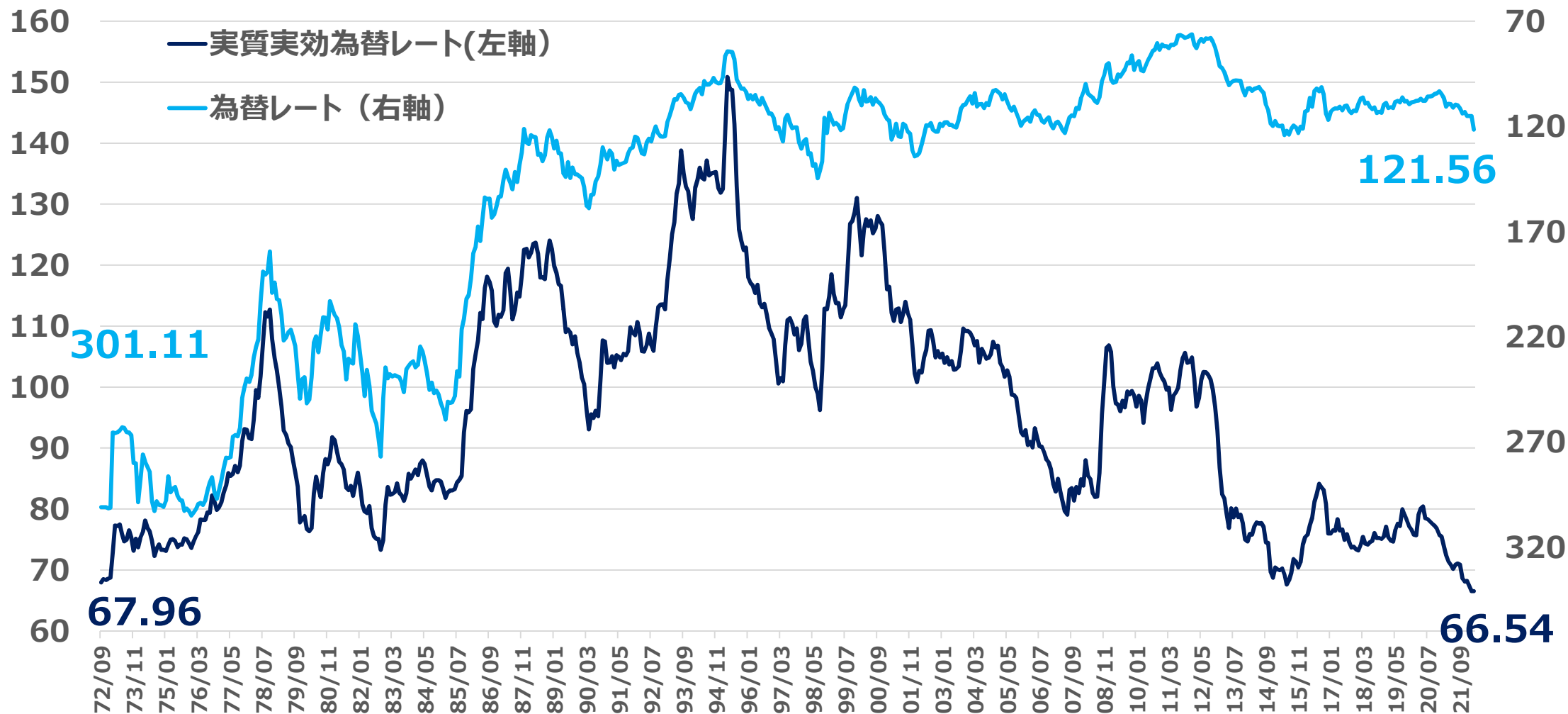
特定の相手との比較だけではなく、同年代や地域、日本国内、アジア圏内、世界中での相対比較で判断する

→全体の中で比較 = (実質) 実効為替レート



為替レート推移

実質実効為替レートと為替レート推移(月次)



実質実効為替レート推移



外貨資産を保有する意義

円安・米ドル高



海外旅行の費用
が高くなる

輸入企業の業績が悪化



外貨建て資産の
価値が増える

輸出企業の業績が改善



デメリット

メリット



外貨建て資産の
価値が目減りする

輸出企業の業績が暗転



海外旅行の費用
が安くなる

輸入企業の業績が改善

円高・米ドル安

デメリット

メリット

為替変動リスクを加味した米ドル債投資

運用期間が長くなるほど利回りの違いによる運用成果の差は拡大

当初の投資元本を100として、
複利運用（年1回）した場合の運用成果

利回り 期間	1.00%	3.00%	5.00%
1年	101.00	103.00	105.00
5年	105.10	115.93	127.63
10年	110.46	134.39	162.89

元利合計で為替差損が発生しない
為替レート（損益分岐点為替）

利回り 期間	1.00%	3.00%	5.00%
1年	126.73円	124.27円	121.90円
5年	121.79円	110.41円	100.29円
10年	115.88円	95.24円	78.58円

※当初1ドル=128円で計算
※あくまで概算値であり、将来を約束するものではありません。

**中長期的に保有することにより損益分岐点為替が低くなり、
為替変動によるリスクにバッファが生じる。
(高い利回りの債券でも、保有期間が短ければ、そのメリットが生かせない)**

外国債（米ドル建て）の条件例

発行体：三井物産

利率	年2.194%（税引前）
償還	2027年1月19日
残存期間	4年9ヶ月程度
購入単価	95.10%
利回り	3.321%程度

損益分岐点為替：110.63円/米ドル程度

発行体：オリックス

利率	年2.25%（税引前）
償還	2031年3月9日
残存期間	8年11ヶ月程度
購入単価	88.50%
利回り	3.788%程度

損益分岐点為替：94.74円/米ドル程度

※2022年4月21日時点 128.30円/米ドル

※利率、利回りを米ドル建てベースです。（為替・税金の考慮をしません）

※購入単価は、額面100に対する価格です。

※損益分岐点為替はあくまでも概算値です。

※条件の詳細は担当営業員までお問い合わせください。

お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行う場合、約定代金に対して最大1.26500%（但し、最低2,750円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては約定代金に対して最大0.99000%の国内取次手数料（税込）に加え、現地情勢等に応じて決定される現地手数料および税金等が必要となります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動（裏付け資産の価格や収益力の変動を含みます）による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかに為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行うにあたっては、売買代金の30%以上で、かつ30万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を募集・売出し等により、又は当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失が生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失が生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された購入時手数料および運用管理費用（信託報酬）等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失が生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行われていないものもあります。

商号等 大和証券株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会 日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、
一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会